

研究課題名：	化学療法患者の B 型肝炎再活性化スクリーニングに対する薬剤師介入の影響の 関する研究
所属(診療科等)：	公立昭和病院 薬剤部
研究責任者(職名)：	菅野 彩夏 (主事)
研究期間：	2021 年 6 月 30 日～2021 年 10 月 30 日
研究目的と意義：	化学療法施行中で HBV が再活性化した報告があり、HBV 再活性化による肝炎は 重症化しやすいことや、肝炎の発症により原疾患の治療を困難にさせるため、発症 そのものを阻止することが最も重要とされています。当院にて、がん薬物療法を受 けている患者様に対する HBV スクリーニングの実施確認を薬剤師主導で行い、順 守状況の変化について検討し安全な薬物治療の推進に寄与していきたいと考えてい ます。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 2020 年 10 月～2021 年 3 月の期間における外来で注射がん薬物療法を受けた 患者さんを対象とします。 ●利用するカルテ情報 性別、年齢、身長、体重、原疾患、抗腫瘍薬投与歴、HBV 抗ウイルス薬処方歴 HB s 抗体、HB s 抗原、HB c 抗体、HBV-DNA 量 ●研究方法 当院外来で注射がん薬物療法を受けた患者のデータについて後ろ向きに検討を行う。 ●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：菅野 彩夏 (薬剤師) 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042 (461) 0052 (代表) FAX：042 (464) 7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042 (461) 0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)</p>